

2011(平成23)年5月31日

一般社団法人インターネット広告推進協議会(JIAA)

**「第9回 東京インタラクティブ・アド・アワード(TIAA)」の受賞作品が決定
グランプリ、特別賞、スペシャルスポンサーアワード最優秀賞は
7月5日の贈賞式で発表**

第9回「東京インタラクティブ・アド・アワード」(主催:JIAA、特別協力:社団法人全日本シーエム放送連盟(ACC)、略称TIAA)は、5月23日に審査会を開催し、各賞の選考を行いました。

その結果、メインカテゴリーに応募された441点の中から入賞作品58点を選出。金賞、銀賞、銅賞の各賞を決定しました。また、スペシャルスポンサーアワード35点の中から入賞作品11点を選出しました。(*別紙)

グランプリ、特別賞、およびスペシャルスポンサーアワード最優秀賞は、7月5日に開催する贈賞式において発表します。

■「メインカテゴリー」9部門に応募された441点の中から、入賞作品58点を選出 ~金賞、銀賞、銅賞を決定

メインカテゴリーの応募数は前回(306点)を大きく上回る441点。広告コミュニケーションのアイデア、技術、デザインに優れた作品が数多く集まりました。その中から58点をファイナリストとして選出し、金賞14点、銀賞18点、銅賞21点、入賞5点を決定しました。

■「スペシャルスポンサーアワード」3部門に35点が集まり、入賞作品11点を選出

今回新設したスペシャルスポンサーアワード3部門には、合わせて35点の力作が集まりました。その中から「Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門」2点、「cci スマートデバイス広告部門」5点、「Google Innovative 広告部門」4点の計11点を入賞作品に選出しました。

■広告クリエイティブの第一線で活躍する審査員による選考 ~審査のフェアネスを徹底

審査は、オンラインでの予備審査と本審査の2段階のステップで行いました。伊藤直樹審査員長をはじめ、広告クリエイティブの第一線で活躍する12名の審査員によって、厳正な審査が行われました。

審査の際は、制作クレジットを開示しないこととし、また、審査員は、自身関わった作品については採点を棄権し、ディスカッションや挙手による投票の際には退席するなど、審査のフェアネスを徹底しました。

■グランプリ、特別賞、スペシャルスポンサーアワード最優秀賞は7月5日の贈賞式で発表

今回、グランプリ、特別賞、およびスペシャルスポンサーアワード最優秀賞の発表は、7月5日、表参道・青山ダイヤモンドホールにおいて開催する贈賞式の席上で行います。

グランプリは金賞作品の中から選出されます。また、特別賞として「ベストクリエイター賞」、「ベストインタラクティブプロダクション賞」、「クラフト賞(新設)」が選ばれます。スペシャルスポンサーアワード最優秀賞は3部門それぞれ入賞作品の中から選出されます。

■グランプリ候補 ～金賞 14 点 <10 作品>

作品名	広告主名	商品名	応募会社名
ウェブサイト部門・コーポレートサイト金賞 / キャンペーンサイト金賞			
UNIQLO LUCKY LINE	ユニクロ	ユニクロ全商品	電通 / 電通テック
ウェブサイト部門・プロダクトサイト金賞 / オンラインビデオ部門金賞			
映し鏡	SOUR	SOUR / 「映し鏡」	Masashi + Qanta + Saqoosha + Hiroki
ウェブサイト部門・キャンペーンサイト金賞 / インテグレートッドキャンペーン部門・インタラクティブ金賞			
Run fwd:	ナイキジャパン	Nike Running	ワイドンアンドケネディ トウキョウ
ウェブサイト部門・キャンペーンサイト金賞 / ベストユースオブメディア部門金賞			
IS Parade	KDDI	IS Series	博報堂
ウェブサイト部門・キャンペーンサイト金賞			
JAPAN WORLD CUP / JAPAN WORLD CUP 2	全国競馬・畜産振興会	競馬	東急エージェンシー
アプリケーション部門・モバイルアプリケーション金賞			
Domino's App	ドミノ・ピザ ジャパン	Domino's App	博報堂
オンラインビデオ部門金賞			
Nike Music shoe	ナイキジャパン	Nike Running	ワイドンアンドケネディ トウキョウ
アウトドア部門金賞			
adidas SKYCOMIC	アディダス ジャパン	adidas football	TBWA\HAKUHODO
アウトドア部門金賞			
新宿駅前風呂場	ユニリーバ・ジャパン・カスタ マーマーケティング	AXE BODY SOAP	バスキュール
その他のインタラクティブ広告部門金賞			
PEACE SHADOW、RECREATING NUKES MEMORIES	PEACE SHADOW PROJECT / 広島平和記念資料館	PEACE SHADOW PROJECT	博報堂 / バスキュール

■スペシャルスポンサーアワード最優秀賞候補 ～入賞 11 点

●Google Innovative 広告賞候補 <4 作品>

作品名	広告主名	商品名	応募会社名
E メールさん	—	Google Map	E メールさん制作委員会
ちきゅうどうぶつえん	—	Google Maps / Panoramio / YouTube	博報堂
meet clock	—	Picasa / Google talk / i Google / Google mobile	アサツー ディ・ケイ
よせがきムービー	—	YouTube	読売広告社 / パズル

●cci スマートデバイス広告賞候補 <5 作品>

作品名	広告主名	商品名	応募会社名
Aji Pad	味の素	味の素	電通
adidas X GIANTS: DIGITAL TRYOUT	アディダス ジャパン	adidas baseball	TBWA\HAKUHODO
髪コレ/男の髪コレ	マンダム	LUCIDO-L/GATSBY	電通 関西支社
ハングル音声認識ムービー	NHK 出版	ハングル単語帳 iPhone アプリ	電通
Puchi Puchi Earth by Android au	KDDI	Android au	博報堂

●Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ賞候補 <2 作品>

作品名	広告主名	商品名	応募会社名
安室奈美恵 vs ANDROID Coca-Cola zero WILD RACE	日本コカ・コーラ	Coca-Cola zero	電通
Welcome to Kinect	—	Kinect for Xbox 360	トリプルセブン・インタラクティブ

詳細は TIAA 公式ウェブサイト< <http://tiaa.jp> >をご覧ください。

< 本件についての問い合わせ先 >
 一般社団法人 インターネット広告推進協議会 (JIAA) 事務局 柳田^{もろずみ}・両角
 TEL.03-3523-2555 FAX.03-3523-2670 E-mail: awards@jiaa.org
 〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル 9F

■(参考)第9回東京インタラクティブ・アド・アワード(TIAA)について

なんか「いいね！」

tokyo.interactive.ad.awards.jp

Japan Internet Advertising Association

【概要】

東京インタラクティブ・アド・アワードは、インターネット上のメディアやツールの活用を中心とした企業と生活者の広告コミュニケーションを対象として、クリエイティブ(創造性)とソリューション(コミュニケーション課題の解決)を評価する広告賞です。優秀な広告作品を顕彰し、クリエイティブショーケースとして先端のトレンドを発信することにより、ビジネスの活性化と社会の発展に寄与することを目的としています。

主催：一般社団法人 インターネット広告推進協議会(JIAA)

特別協力：社団法人 全日本シーエム放送連盟(ACC)

【開催意図】

第9回を迎える東京インタラクティブ・アド・アワード。誕生以来10年弱の流れの中で世のメディア環境は大きく変化し、広告コミュニケーションのあり方も劇的に変わってきました。東京インタラクティブ・アド・アワードは、その時代変化にもっとも敏感に反応し、広告の新しいあり方を示す広告賞として国内外の高い評価を得、大きく成長してきました。トリプルメディア時代という言葉がさまざまな場で語られている2011年、その意味と役割はさらに大きなものになろうとしています。メディアと生活者の関係変化の中で、「伝わる」「届く」「動かす」広告の今はどこに向かおうとしているのか。そのリアルな姿を切り取り、発信していきたいと考えています。

【募集部門】

★メインカテゴリー <募集期間：2011年2月1日(火)～3月7日(月)>

2010年1月1日から2010年12月31日までの間に掲載されたインターネット広告(モバイル広告を含む)、および同期間にローンチ、もしくはリニューアルした企業・団体によるウェブサイト(モバイルサイトを含む)などすべてのインタラクティブ広告を対象とします。

●オンライン広告部門

媒体社サイトの定型、非定型のスペースで展開されるバナー広告やテキスト広告などのPCウェブ広告、モバイル広告、メール広告、タイアップ広告を対象とします。

●ウェブサイト部門

[コーポレートサイト]

企業や団体の情報の発信を目的として常設されたウェブサイトを対象とします。

[プロダクトサイト]

商品やサービスのブランド訴求を目的として常設されたウェブサイトを対象とします。

[キャンペーンサイト]

商品やサービスのキャンペーンを目的として期間限定で設置されたウェブサイトを対象とします。

●アプリケーション部門

[PCアプリケーション]

ウェブページやデスクトップに組み込まれるウィジェットやソーシャルアプリなど、商品や企業のプロモー

ションを目的とした PC 向けのアプリケーションを対象とします。

[モバイルアプリケーション]

携帯電話やタブレット型端末のアプリなど、商品や企業のプロモーションを目的としたモバイルアプリケーションを対象とします。

●モバイル部門

携帯電話の機能を使ったキャンペーンや、商品や企業のモバイルサイトを対象とします。

●オンラインビデオ部門 * 新設

ウェブ上で公開されるショートムービーやウェブキャストなど、商品や企業のプロモーションを目的としたウェブ映像を対象とします。

●アウトドア部門 * 新設

屋外や空間、交通機関などの OOH メディアを使ったインタラクティブ広告を対象とします。

●ベストユースオブメディア部門

媒体社サイトとの効果的連携にアイデアがある広告コンテンツ、広告プロモーションを対象とします。

●インテグレートドキャンペーン部門

[インタラクティブ]

二つ以上のインタラクティブ広告(オンライン広告、ウェブサイトなど)を組み合わせたキャンペーンを対象とします。

[クロスメディア]

インタラクティブ広告とその他メディア(新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、屋外、交通など)の広告を組み合わせたキャンペーンを対象とします。

●その他のインタラクティブ広告部門

上記部門にあてはまらないインタラクティブ広告を対象とします。

★スペシャルスポンサーアワード * 新設 <募集期間: 2011 年 2 月 1 日(火)~4 月 30 日(土)>

スペシャルスポンサーアワードは、東京インタラクティブ・アド・アワードに協賛する企業が提示する条件、テーマによる広告作品を対象とした特別部門賞です。インタラクティブ広告の新しいアイデアを広く募集することにより、次世代のクリエイターの発掘・育成を図り、メディアとクリエイティブの連携と発展に寄与することを目的としています。プロ・アマチュアを問わず誰でも応募でき、最も優秀な作品に副賞として賞金 50 万円が贈られます。

●Google Innovative 広告部門

YouTube の動画広告作品、Google Maps API 等の Google の開発ツールや HTML5、Android、Chrome などの最新技術を使った広告作品を対象とし、『あなたの“もっと”をサポートする Google のサービス』をテーマに新たに制作された未発表の作品を募集します。

協賛: グーグル株式会社

●cci スマートデバイス広告部門

スマートデバイス(iPhone、iPad、Android ケータイなど)に掲載される、バナー、リッチアド、アプリケーションなどのプロモーションツールを対象とし、2010 年 1 月 1 日から 2011 年 3 月 31 日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、および『スマートデバイス広告の未来と可能性』をテーマに新たに制作された未発表のメッセージ広告作品を募集します。

協賛: 株式会社サイバー・コミュニケーションズ

●Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門

マイクロソフトが運営するメディア(MSN、Windows LIVE、Xbox LIVE など)に掲載するリッチメディア・インタラクティブ広告作品を対象とし、2010年1月1日から2011年3月31日までの間に掲載された作品または掲載予定の作品、およびマイクロソフト アドバイジングの広告商品「リッチメディア広告」の仕様に従って新たに制作された未発表の作品を募集します。

協賛：日本マイクロソフト株式会社

【賞】

★メインカテゴリー

部門ごとに金賞、銀賞、銅賞を、また全部門対象で最も優れた作品にグランプリを、その他特に秀逸であると認められたものには特別賞を贈賞します。また、入賞作品の中から One Show Interactive 審査員が選んだ作品に特別賞を贈賞します。(各賞とも審査の結果、該当作品なしとする場合があります。)

★スペシャルスポンサーアワード

部門ごとに最も優れた作品1点に特別部門賞を贈賞し、副賞として賞金50万円を授与します。

【審査員】(敬称略)

- ◆審査員長 伊藤 直樹
- ◆審査員 大岩 直人 (株式会社 電通)
- 河尻 亨一 (HAKUHODO DESIGN / 銀河ライター)
- 嶋 浩一郎 (株式会社 博報堂ケトル)
- 清水 幹太
- 田中 耕一郎 (Projector Inc.)
- 中村 洋基
- 中村 勇吾 (tha ltd.)
- 福田 敏也 (株式会社 トリプルセブン・インタラクティブ)
- 中島 信也 (株式会社 東北新社・2010 ACC CM FESTIVAL 審査員)
- ◆特別審査員 川村 真司
- レイ イナモト (AKQA)

以上 12 名

★スペシャルスポンサーアワード オンライン審査担当審査員

○Google Innovative 広告部門

嶋 浩一郎 (株式会社 博報堂ケトル)
清水 幹太

○Occi スマートデバイス広告部門

河尻 亨一 (HAKUHODO DESIGN / 銀河ライター)
田中 耕一郎 (Projector Inc.)

○Microsoft Advertising リッチメディアクリエイティブ部門

中村 洋基
川村 真司

【審査日程】

<予備審査>

★メインカテゴリー

オンライン1次審査: 2011年4月8日(金)~4月22日(金)

オンライン2次審査: 2011年4月28日(木)~5月13日(金)

★スペシャルスポンサーアワード

オンライン審査(担当審査員のみ): 2011年5月9日(月)~5月13日(金)

通過作品オンライン閲覧: 2011年5月19日(木)~5月20日(金)

<審査会>

予備審査会・本審査会: 2011年5月23日(月) 15:00~23:00 (会場 博報堂)

【審査基準】

なんか「いいね！」

瞬間判断。

情報量はどんどん増えつづける一方です。

いま求められているのは、すぐに情報を取捨選択する能力。

われわれは、ユーザーの気分で、プロの判断力で、
なんか「いいね！」と、瞬間判断したいと思います。

ソーシャル審査

Twitter、Facebookとソーシャルメディアが盛り上がりを見せています。

だからこそ、われわれは少し慎重になりたいのです。

ソーシャルメディアを使っているからイマドキだなんてすぐに思わないようにします。

とにかく審査会でたくさん議論して決めたいと思います。ソーシャルにいきたいと思います。

デザインの定義

美しいタイプフェイスも文字組みもきっちり見ます。

インターフェイスデザインもコミュニケーションデザインも見ます。

インタラクティブにおけるデザインの定義をひろく大きく考えて、

デザインの良さを見つめます。

【発表及び贈賞式】

2011年5月31日(火)に受賞作品を公式ウェブサイトにて発表します。

(金賞、銀賞、銅賞、入賞、およびスペシャルスポンサーアワード入賞を発表)

2011年7月5日(火)に贈賞式を表参道・青山ダイヤモンドホールにおいて開催します。

(グランプリ、特別賞、およびスペシャルスポンサーアワード最優秀賞を発表)